

質的研究の基礎

グラウンデッド・セオリーの開発の技法と手順 第3版

著：J. Corbin, A. Strauss

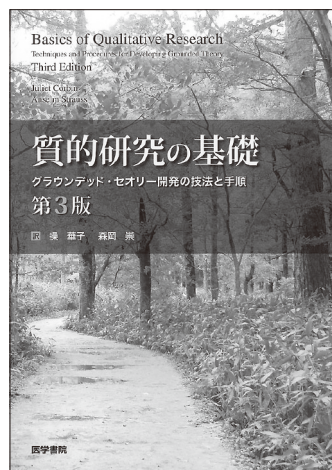
訳：操華子，森岡崇

A5判・560ページ

定価：4,515円(本体4,300円+税5%)

発行：医学書院(TEL.03-3817-5600)

1999年の初版，2004年の第2版に続く改訂版。新たにベトナム帰還兵のインタビューデータと，そのデータ分析におけるメモの忠実な訳を得て，「分析作業のデモンストレーション」(「序」より)が展開される。本書は「質的研究実行のレシピではない」(同)。質的研究法をより豊かに，深いものにするための基本文献。



質的統合法入門

考え方と手順

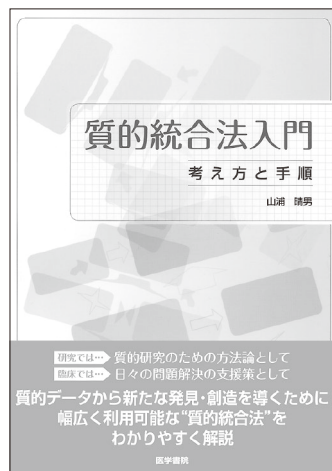
著：山浦晴男

B5判・145ページ

定価：2,940円(本体2,800円+税5%)

発行：医学書院(TEL.03-3817-5600)

KJ法の創案者，川喜多二郎氏のもとでKJ法の研究と普及に携わってきた著者が構築した，KJ法の基本原理と基本技術に準拠する「質的統合法(KJ法)」。看護領域での質的研究法の研究開発にも長く携わった経験を活かし，初学者にもわかりやすい手引書として編まれた本書によって，初学者自身にも指導者側にも，質的研究のハードルは見えやすくなるはずだ。



驚きの介護民俗学

著：六車由実

A5判・240ページ

定価：2,100円(本体2,000円+税5%)

発行：医学書院(TEL.03-3817-5600)

医学書院のウェブマガジン『かんかん!』に連載され，大きな反響を呼んだ『驚きの「介護民俗学」』の単行本化。民俗学者である著者が，高齢者介護の現場で，自らのアイデンティティに向き合う。「私が『驚きの快感』を感じていればいるほど，話をしてくれる利用者の表情も豊かになる」(本文より)。施設にいる高齢者を「忘れられた日本人」のままにしておかない，研究や介入の手法としてでなく姿勢としての民俗学に目を開かれる。

